

2015年度

農都共生研究会 特別フォーラム



農都共生研究会
Agricultural laboratory

注目される北海道ワイン 未来へのヒント

本フォーラムでは農都共生の考え方である
地域の資源を活かして
北海道をもっと明るくしていきたいをコンセプトに
今年には北海道ワインをテーマとして
先進地域の事例やワインの楽しみ方
産地としての北海道など様々な角度から
北海道ワインの未来へのヒントを考えてみます。

2015.
10/29 木 18:30~20:30
〈開場18:00〉

会場：地下イベントスペースEDiT
南2西6ビル(北海道アルバイト情報社)
札幌市中央区南2条西6丁目(東急ハンズ駐車側)

定員：50名(申込順)

★ご参加いただいた方の中から抽選で著書をプレゼントいたします。

主催：農都共生研究会 北海道アルバイト情報社
共催：慶應義塾大学大学院システム・デザイン・マネジメント研究科
後援：札幌市 農林中央金庫札幌支店

懇親会 21:00~ [参加費(予定) 3,500円(税込)]

【講演】19:00

「いま、もっとも注目のワイン産地 北海道」



NPO法人
ワインクラスター北海道代表

阿部 眞久氏

- シニアソムリエ、ソムリエ
(日本ソムリエ協会)
- 北海道フードマイスター
(札幌商工会議所)

1974年宮城県仙台市生まれ。
北海道の食、観光の魅力とワイン産地としての可能性に惹かれ、北海道ワイン株式会社の髙村会長に手紙を書き、2000年3月に北海道に移住。道内のワイナリーで初のソムリエとして勤務を開始。2005年にシニアソムリエ資格ならびに北海道フードマイスターを取得。道産ワインに精通したスペシャリストとして2006年に「北海道らしい食づくり名人」(北海道庁)に認定。2009年に官民連携により設立された「北海道ワインツーリズム」推進協議会の事務局長を務め、観光と食の融合した北海道らしいワイン文化の創造をスタート。2013年に「NPO法人ワインクラスター北海道」を設立。

■ワイン試飲会 20:00~

阿部氏にお話を伺いながら、3種類のワインを試飲。

※試飲会代として、1,000円(税込)頂きます。



イタリア ミラノ万博視察レポート
18:30~

慶應義塾大学大学院SDM研究科
特任教授 農都共生研究会会長

林 美香子氏

札幌生まれ。北海道大学農学部卒業後、札幌テレビ放送(株)入社。2006年工学博士取得。現在上記教授ほか北海道大学大学院農学研究員客員教授など公職多数。

お申し込み

氏名・所属(業種)・電話番号(携帯)・E-mail・懇親会の出欠をご記入の上、メールまたはFAXにて下記「農都共生研究会」へお申し込みください。

農都共生研究会

E-mail: konno@s-co.jp Fax: 011-215-1318

http://www.noutokyousei.jp

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目2-1 太平洋興発ビル(株式会社 プロコム北海道内) TEL: 011-215-1317